

クリニック・診療のご案内

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	—	○	○	—
15:00~18:00	○	手術	○	—	○	▲	—

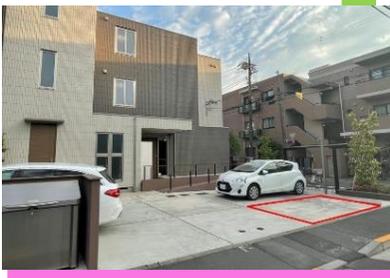
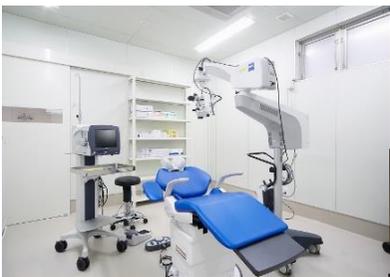
火曜午後は手術(予約制)となります
休診日:木曜・日曜・祝祭日

▲14:00~17:00

新江古田いわた眼科

☎ 03-5906-5820

日帰り白内障手術・レーザー治療
眼科一般・コンタクトレンズ・斜視・弱視
オルソケラトロジー・中野区眼科検診



当院
駐車場

当院
(2階)

1階は
江原町皮ふ科・
えはら薬局

ローソン中野江原町二丁目店

都営大江戸線 新江古田駅 徒歩4分
西武池袋線 江古田駅 徒歩12分

〒165-0031

東京都中野区江原町2-20-19 NE220 2階

2022年 夏号

新江古田 いわた眼科 通信

vol.4

発行：新江古田いわた眼科

〒165-0023 中野区江原町 2-20-19 NE220 2階

TEL：03-5906-5820



紫外線の眼への影響

紫外線は、3月頃から強くなり始め、6月から9月頃に最も強くなると言われています。眼に入った紫外線の多くは角膜で吸収されますが、水晶体まで(まれに網膜まで)紫外線が達すると、水晶体や網膜にダメージを与えます。

下の3つは、紫外線によって引き起こされる眼の病気です。多くの症状は紫外線を浴びてすぐに出現するわけではありません。数時間から長い年月をかけて眼に紫外線を浴び続けることが原因といわれています。

- ・電気性眼炎(雪目):スキーや海水浴などで強い紫外線を浴びると角膜に炎症が起き強い痛みを伴います。
- ・白内障:水晶体が濁る病気です。白内障のほとんどが加齢によるものですが、紫外線により発症、進行しやすくなります。
- ・加齢性黄斑変性:網膜の中心部である黄斑に障害が生じる病気です。紫外線によって、その進行を徐長すると考えられています。



紫外線から眼を守りましょう

★UV(紫外線)カット機能付きの眼鏡・サングラスを使用しましょう

色の濃いサングラスは瞳孔が開き、サングラスと顔の隙間から入る紫外線をより多く浴びると言われています。同等のUVカット率の場合、瞳孔の開きにくい色の薄いサングラスが良いでしょう。

★つばの広い帽子をかぶったり、日傘をさしましょう